

# ☆未来の社会人を育てるキャリア教育

## ○幼・保・小・中が連携して

これからの国や地域を担う「未来の社会人」を育てるため、社会で「生きる力」を育成することは、教育の大きな目標です。

### 【育てたい力】

- ・ 一歩前に踏み出して、失敗しても粘り強く取り組む力
- ・ 疑問をもち、考えぬく力
- ・ 地域や社会のため多様な人々と共に、目標に向けて行動する力



西の里小学校では、地域の中学校や幼稚園・保育園と連携し「めざす子ども像」を共有しながら、キャリア教育の充実を図っていきます。

## ○「きたひろ夢ノート」の取組

北広島市ではキャリア教育（大志学）の中核として「きたひろ夢ノート」の取組を行っております。

夢ノートは、子どもたちが自分の生活や活動を振り返り、自分の成長を記録するための道具です。振り返りの材料も一緒に綴じ込みながら、小学校1年生から中学校3年生までの6年間使用します。

自分の将来に夢や希望を持つこと、その夢や希望に向かって努力できる人になることを目標に、しっかり取り組ませていきます。

### 【キャリア教育で重視する内容】

- ・ 「環境、福祉、人権、平和」教育
- ・ 心が動く感動体験、地域と動く社会体験
- ・ 自立と共生のシチズンシップ
- ・ 生き方についての自覚を深める道徳教育

### きたひろ夢ノート

令和5年4月に新しく改訂された「きたひろ夢ノート」を北広島市内の全児童生徒に配布しました。

今回の改訂に伴い、低学年用（小1～小4）と高学年中学生用（小5～中3）の分冊にして、使用学年を小中学校全学年に広げました。それぞれの学年の発達段階に応じて、各中学校区で9年間使用していきます。

#### 1 「きたひろ夢ノート」とは？

「きたひろ夢ノート」は、北広島市の子どもたちが夢や希望をもち、自分の夢や目標に向かって挑戦していくものです。

自分が記入した「夢ノート」で自分の歩みを振り返り、成長を確かめながら自己有用感を高め、さまざまなことに挑戦する人を育てることをめざしています。

#### 2 「きたひろ夢ノート」の内容

各学年のページ（小学校5年生）

自分自身の夢や目標を前向きな気持ちで記入することで、自己有用感を育てていきます。

「SDGs」について記載しています。世界中の課題について、子どもたちが考える機会になるよう、取り上げています。

「きたひろ夢ノート」は、北広島の子どもたち一人一人が「生きる力」を身に付け、社会的・職業的に自立し、将来直面するであろう様々な課題を、柔軟に、たくましく克服していくことができるようになるために活用するものです。困難にくじけず、自分の夢や希望に向かって果敢に挑戦していく北広島の子どもたちを育てるために、「きたひろ夢ノート」がその担い手になることを願っています。

このキャリアノートの取組については、保護者の皆様にもノートを見ていただき、時には励ましていただきながら、充実した取組にしていこうと考えています。ぜひ、ご理解とご協力をお願いします。